

平成25年第2回定例会一般質問

平成25年第2回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 6月6日(木)・7日(金)・10日(月)・11日(火)
いずれも午前10時から

質問内容 発言通告書(一般質問)のとおり

問合せ先 議会事務局(電話042-387-9947)

発言順	議員名	質問日(予定)
1	中山克己	平成25年6月6日(木)
2	小林正樹	平成25年6月6日(木)
3	露口哲治	平成25年6月6日(木)
4	五十嵐京子	平成25年6月6日(木)
5	鈴木成夫	平成25年6月6日(木)
6	宮下誠	平成25年6月6日(木)
7	白井亨	平成25年6月7日(金)
8	渡辺ふき子	平成25年6月7日(金)
9	岸田正義	平成25年6月7日(金)
10	斎藤康夫	平成25年6月7日(金)
11	紀由紀子	平成25年6月7日(金)
12	百瀬和浩	平成25年6月7日(金)
13	関根優司	平成25年6月10日(月)
14	板倉真也	平成25年6月10日(月)
15	水上洋志	平成25年6月10日(月)
16	湯沢綾子	平成25年6月10日(月)
17	遠藤百合子	平成25年6月10日(月)
18	片山薫	平成25年6月11日(火)
19	渡辺大三	平成25年6月11日(火)
20	田頭祐子	平成25年6月11日(火)
21	林倫子	平成25年6月11日(火)
22	森戸洋子	平成25年6月11日(火)

一般質問の通告について

発言順

2

平成25年 5月27日
(西暦2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 戦略的なIT投資で費用削減、効率化向上を</p> <ul style="list-style-type: none">a) Windows XPのサポート終了に向けた対応を確実にしセキュリティの確保をb) 仮想化技術を利用し保守費用の大幅削減をc) 構内無線LAN、公衆無線LANを提供し施設費削減、利便性向上、サービス拡大をd) マイナンバー制度への対応準備体制は <p>2. 市民力を活かした市政運営を</p> <ul style="list-style-type: none">a) 資格を活かした市民力の活用の状況はb) 団体登録制度を充実させた 人材バンク制度の創設と活用をしないか ※教員、保育、芸術、食育 等	

一般質問の通告について

発言順

3

平成25年 5月27日
(西暦2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

露口哲治

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、文化財の展示や保管等について。 浴恩館(文化財センター)、浴恩館公園、浴恩館公園運動施設が混然一体となった緑町三丁目2番～四丁目15番。 (1) 展示スペース、量、環境。資料保管庫の実情を問う。 (2) 大切な小金井の歴史資料を、はけの森美術館に展示できないか。	
2、東八道路の交通安全について。 東八道路南北横断、陸橋は不便です。前原町5丁目、4丁目の交通安全のため、横断信号機をつけるよう警察、都へ働きかけないか。	
3、「南小入り口」看板設置について。 「南小学校はどこですか」…と聞かれる。 霊園通りの七軒家通り入り口に案内カンバンを設置せよ。	
4、災害時の連絡放送について。 前原町4丁目20番の市民から「防災無線が聞き取れない」と苦情あり、全市的な改善に向けての取り組みを問う。	

一般質問の通告について

発言順

4

平成25年 5月27日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 五十嵐 京子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 福祉会館の建て替えについて	
耐震上課題となっている福祉会館(公民館本館)の建物について、施政方針では建て替えを基本に細部を検討するとあったが、進捗状況を問う。	
(1) 福祉会館には、公民館本館も入っているだけでなく、保健会場となったり、大変多くの機能が入っている。さらに、土地は借地であり、又、建て替える場合、建築法上の関係から現在の床面積より大きく減ってしまうということも耳にしたことがある。単純な建て替えが難しい条件を持つ建物と思うが、現状、課題となっていることは何か。	
(2) 財政上の負担が大きくネックとなる可能性は?	
(3) 選択肢として、耐震補強工事をして今の建物を使う方法はあるのか?	
(4) 以前から、小金井市内の市民が利用できる公共公益施設はまだ不十分であり、市民との協働を進めるためにも施設の充実を図らなければならないと思っていた。この機会に、福祉会館の充実を図るという方向で検討すべきと考えるが、どうか?	
2. 市の文化財の保存について	
1か月ほどまえに、市内散策をした折、貫井南町にある共同墓地に保存している市重宝「閻魔堂木造閻魔王坐像」を見せていただいたが、修繕が必要な状況と見た。失われるともう戻らないものであり、数少ない貴重な文化財の保存にしっかり取り組むことを望む。	

一般質問の通告について

発言順

7

平成25年 5月 28日
(西暦2013年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. ちゃんと開かれた学校づくりを実践しませんか	
(1) 教育委員会の役割とあり方について質問します	
・教育委員会委員の選出基準について	
・教育予算を決める際に教育委員会の意思をどう反映させているか	
・月1回数時間の開催で討議や審議の十分な時間が取れているか	
・教育委員会が政策決定できるための事務局の役割について	
・傍聴者が毎回皆無であることの見解とその影響、今後の対策	
・保護者や地域住民が委員になれる仕組みを検討しませんか	
(例：中野区の人材登録方式)	
(2) “開かれた学校づくり”の取組みについて質問します	
・小金井市が目指す“開かれた学校”とは具体的にどういうビジョンなのか	
・“開かれた学校”の実現によって、子どもや地域住民にどう良い効果をもたらすのか	
・各小中学校で開催されている学校運営連絡会の開催状況	
・学校運営連絡会と学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度の違い	
・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度を小金井市で導入しない理由	
「質問意図」	
教育委員会が本来の役割を担えていないのではないか。情報公開度も低く	
意思決定機関としての教育委員会の姿とその実現に向けての取り組みを模索したい。	
また、「開かれた学校づくり」はこれからの学校づくりにとって重要な取組であるといえるはず。	
現段階の取組状況とその評価、また将来的なビジョンと具体策について聞きたい。	

表題及び質問の具体的内容	備考
2. 設計ミスの第3次行財政改革大綱を見直しませんか	
(1) 実施目標の設定基準と設定プロセスを確認したい	
(2) 現在の進捗状況とその分析、今後の見通しはどうか	
(3) 「市民協働」「公民連携」を大きなコンセプトにしていたはずだが、どう取り組んだのか	
(4) 行政診断報告の「職員への意識共有が充分ではない指摘」についての見解を聴きたい	
(5) 小学校給食調理業務民間委託の説明会での保護者の反応について	
《質問意図》	
プロジェクトを進める上で大切な目標設定及び進捗管理、すなわちP D C Aを	
うまく運用できているのか。	
3. なぜ、「市長への手紙」は回答率が低いのか	
(1) この施策の目的と内容、かけるコストと見合っているのかの検証はどうか	
(2) 調査結果をどう捉え市政に反映させるのか、今後のプロセスを具体的に聴きたい	
《質問意図》	
ずっと回収率（回答率）が低い。この施策自体の市としての位置づけと、	
事業目的と内容と結果がしっかり整合性がとれているのかを確認したい。	
また、こういった定量的な調査と並行して定性的な意向を聴く「ふれあいトーク」というイベントも	
実施していたはずだが、その取組の検証はどうなっているのか。市民の意向を聴く取組の	
有用性とコストパフォーマンスを鑑みてやり方を見直すべきではないか	

一般質問の通告について

発言順

8

平成 25 年 5 月 28 日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 渡辺 よき子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、児童虐待・貧困等による孤立死などを未然に防ぐための見守り支援体制を拡充 小金井市は、住人の入れ替わりの激しい地域であり、ライフスタイルの多様化により地域とのつながりが希薄になってきている。</p> <p>①子育て世代への相談窓口や、見守りなどの支援事業は十分か。</p> <ul style="list-style-type: none">・乳児家庭全戸訪問事業の実施状況とその後の支援状況について。 <p>②子ども家庭支援センターの機能を拡充して、孤立し、悩める保護者に寄り添い、問題解決への流れをつくる仕組みの構築を。</p> <ul style="list-style-type: none">・市の支援事業と連動して訪問型子育て支援「ホームスタート」を導入し、孤立する子育て家庭を支援するべき。 <p>2、外出時に役立つ「介護マーク」を導入し、介護者の支援を 介護する女性が男性に付き添ってトイレを利用する時など、周囲の人に介護中であることを知らせる「介護マーク」が有効である。</p> <p>①全国で介護マークの導入が進んでおり、市内でも認知症の家族を介護する家族から導入を求める声が上がっている。</p> <ul style="list-style-type: none">・小金井市に於いても介護中や外出時に身につける形の介護マークを導入してはどうか。・介護事業者の車が介護支援中に駐車違反になるケースがある。介護事業者や協力商店でも介護マークを利用し、駐車等に配慮してはどうか。 <p>3、駅前の環境対策について問う</p> <ul style="list-style-type: none">・JR 駅周辺に喫煙空間の整備を行わないか。・東小金井駅周辺に、バス等を待つ高齢者の為のベンチを設置しないか。	

平成25年5月29日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 障がい者の就業支援等について	
(1)現状はどうか	
(2)障がい者優先調達法の施行について	
(3)作業所等の支援の拡充を	
2. 認知症について	
(1)認知症サポーターの拡充と介護者の支援	
(2)認知症コーディネーターの配置を行わないか	
3. 大人の風疹予防接種の費用助成の	
周知について	

一般質問の通告について

発言順

12

平成 25年 5月 29日
(西暦 2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 百瀬和浩

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 将来の公共施設建設・維持管理について	
歳出削減の観点から、多額な費用を要する公共施設建設・維持管理は、長期的な視点に立ち計画策定を行わなければならないと考えます。	
また、常に市有財産は、合理的かつ有効な活用と処分をし、資産価値が目減りすることのないように細心の注意が必要です。	
(1) 市有財産全体のマネジメントに、民間の経営ノウハウや資金を活用し、合理的かつ効果的な資産管理を検討する考えはないか。	
(2) 「危機的な財源不足」の現在、全公共施設（インフラも同様）建設、維持管理について、30年～50年にわたるビジョンを示し、財政的に持続可能な市政に向けた努力をする考えはないか。	
(3) 「施設白書」において、将来的に現有施設の総量の維持は困難との見解の中、小・中学校の統廃合の検証をする考えはないか。	
(4) 合理的かつ効果的な施設配置の観点から、学校図書館と地域図書館の融合を検討する考えはないか。	
(5) 新庁舎建設の設計者選定にあたり、市民参加を充実させ設計競技等により広く英知を集める考えはないか。	

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
2 地域経済の活性化と効果的なまちづくりのありかたについて	
歳出削減と同時に歳入の増加を創出することが、持続可能な市政運営	
には極めて重要と考えます。地域循環型の経済サイクルを確立すると同	
時に地域資源を地域外に販売していくことが必要です。	
小金井らしさをもったまちづくりをするために、地区計画やまちづくり	
り条例、指導要綱等を十分に機能させることが重要です。	
(1) 事業者だけでなく、住民を含めた地域全体で「観光まちづくり」の取	
組みを進め、更なるマーケットの拡大を目指す考えはないか。	
(2) 現行の条例・指導要綱等のまちづくり関連の法令には、防災・減災の	
視点が十分にあるとは言い難い。小金井らしい自然環境の保護の視点と	
防災・減災の視点をもった独自の法の体系を目指す考えはないか。	
(3) JR中央線連続立体交差事業の進展で、高架鉄道敷廻りの機能や風景が	
一変しました。側道と民地の間に残地が散見されますが、市が買収し、	
緑地をつくるなど「水とみどりの小金井市」を大胆に表現する考えはないか。	

一般質問の通告について

発言順

13

平成 年 5 月 29 日
(西暦 2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 関根 優司

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1、武蔵小金井駅北口の安全対策について	
(1) 仮の信号機と横断歩道はどうなっているのか。	
(2) 完成図面は完成しているのか。	
(3) 今後の予定はどうなっているのか。	
2、中央線北側の側道について	
(1) ピーコックと蛇の目踏切間に信号機が一機も設置されていない。今後の計画と当面の安全対策は？	
(2) 旧公会堂西側から小金井工業の間はどう交通安全上の整理をするのか？	
3、貫井北地域センターに常勤職員配置を	
(1) 望ましいのはこれまで通りの運営であるのは明らかではないか	
(2) 市の言う「市民協働」「公民連携」とはなにか。	
(3) 3・4・8号線に市の財源 14 億円投入するなど今やる必要のない大型公共事業には巨額の税金を投入しながら、一方で小金井市の進んだ公民館運営を財政問題を理由に後退させるのはおかしい。	
4、都の産業連関表を参考に小金井市でも産業連関表を市民参加で つくり、市内商工業活性化に生かせ。	

平成 年 5 月 29 日
(西暦 2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 精神障がい者の計画相談支援体制の拡充を	
(1) 地域生活支援センター「そら」への委託料は足りているのか	
① 精神障がい者や家族から相談が来た場合の「そら」へ支援依頼するまでの流れはどのようになっているのか。	
② どのような事例を「そら」にお願しているのか。	
③ 現状の委託料では、求められる相談支援事業に成えきれないのではないか。	
④ 相談支援専門員を増員できるよう、委託料を増額すべき。	
(2) フォライバーが確保できる施設への移転支援に本腰を入れよ	
① 移転に向けた、この間の支援状況を問う。	
② 移転するための助成策を拡充せよ。	
2. 特養ホームなどの施設整備の具体策を問う	
(1) 第 5 期介護保険事業計画で明記された施設整備の取り組み状況について	
(2) 受け身姿勢では施設整備はすまなし。積極的な取り組みが必要	

表題及び質問の具体的内容	備考
① 「市内法人が土地を購入あるいは借り受けて運用することを	
基本」では、施設整備はすまない。	
② 市みずから土地を確保(賃借を含む)、法人に貸し出すこと	
も必要。	
③ 用地費助成の復活や整備費補助のアップなど、国や	
東京都に支援策の拡充を求める取り組みが必要。	
(3) 第5期介護保険事業計画で示された年度に整備できない	
場合の対応について	
① 計画年度が過ぎても事業化をすすめるべき。	
② 2015年度からの第6期介護保険事業計画にも反映させるべき。	

平成 年 5月 29日
(西暦 2013)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水戸洋介

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 認可保育園の増設が待機 児の解消を	
① 待機児の現状について	
② 待機児解消における市の 方針・計画を問う	
③ 認可保育園を増設する事を求 める	
2. 若者支援の充実を求める	
① 就労支援策や就労支援 の充実を求める	
② 若者健診制度など健診 事業の拡充を求める	
3. 東小金井駅高架下、市駅セパ を市民要望踏え2乗体化を	

平成 25 年 5 月 29 日
(西暦2013年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 湯澤 綾子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 地方分権改革の影響について	
個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現のため、地方分権改革が進められている。将来の確実な人口減少が見込まれる今、他市との差別化を図り、人々に選ばれるまちを目指して取り組まなくてはならない。	
(1) 地方分権改革にあたり、小金井市として如何なる姿勢で臨むのか市長の所信を問う。	
(2) 特に市民サービスに関わる事項につき、既に権限移譲を受けた事務の現場での運用状況は。	
2 都市計画の実効性について	
殊に都市計画の分野において、市の権限が拡大されたことは特色あるまちづくりのために大いに活用すべきである。	
(1) 民間の店舗・住居を含めて、まち全体で自然と調和する景観の形成を目指さないか。	
(2) まちづくりの目標を形骸化させないために、具体的な数値基準(例えば、マンセル値による色彩基準)を設けないか。	
(3) 屋外広告物の規制により、まちの美観を守るとともに交通の安全にも寄与しないか。	
3 分権型社会に対応する民間委託の推進	
厳しい財政状況の中で、多様化・高度化する市民のニーズに対応するために、行政と民間との適切な役割分担の下、積極的かつ計画的に民間委託を推進することが課題となる。	
その上で、行政が果たすべき責任を問う。	

平成25年5月29日
(西暦)

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 遠藤百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、「食育」のすすめ	
小金井らしい食生活のあるひとづくり・まちづくりの	
地域展開を図るとして、小金井市食育推進基本条例が	
平成25年第一回定例会で可決した	
(1) 工夫した各学校給食の献立表と共に「食」に関わる表記を	
更に周知するために	
(2) 「食育」の観点で、地域と家庭を結ぶ役割の果たし方は	
2、任意後見制度の現状と方向性	
平成26年度をめどに東京都の事業を各自治体での対応に移行	
する方向を示している	
(1) 現在の任意後見人制度のあり方と今後の対応は	
(2) エンディングノートや遺言とのからみを、どの様に認識	
しているか	
3、貫井南町の小金井警察前交差点の東方面に向かう	
右折専用車線の早期実現を	

2013年5月29日

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山 かつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 選挙の当選証書への通称記載について</p> <p>1) 他自治体事例、総務省の見解</p> <p>2) 今回の選挙での小金井市選挙管理委員会の対応と、今後について</p> <p>2. 子宮頸がんワクチンの副反応被害について</p> <p>1) 杉並区などでの副反応被害者の状況、区の対応、全国的な状況をどのように把握しているか。小金井での接種状況、副反応の報告、相談体制は。</p> <p>2) 市からの勧奨について。説明会の設定は。</p> <p>3) 今後の対応は。 全国的な副反応実態調査と検証が行われるまで接種を一時中止すべきでは。</p> <p>3. 小金井市は子どもたちに寄り添った給食の提供が続けられるのか</p> <p>1) 給食の指針をふまえ、これからどんな給食をめざしていくのか。教育委員会や市長は、子どもにとっての給食の位置づけをどのくらい重要に考えているのか。</p> <p>2) 調理業務委託の説明会が開かれたが、果たして子どもたちにとってよりよい給食にするための委託になるのか。</p> <p>3) 小金井らしい給食を提供し続けるために市が検討してきたことは。</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

平成25年5月29日
(西暦2013年)

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺 大之

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 市役所の役職者の人数について</p> <p>(2) 市役所業務の民間委託化等における、市民対応について</p> <p>(3) 市職員の器物損壊事件及び手当不正受給事件について</p>	

2013年 5月 29日

(あて先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

岡頭祐子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1・体罰の根絶を目指して</p> <p>(1) 小金井の現状と対応は？</p> <p>(2) 学校と教育委員会の今後の対策について</p> <p>(3) 児童・生徒・保護者からの通報や相談窓口を設置しないか</p> <p>2・公民館を更に市民に開かれた場所にするために</p> <p>(1) 貫井北町地域センターに期待される機能、運営のありかたは</p> <p>(2) 小金井市の公民館事業の成果は伝承されるのか</p> <p>(3) 答申後のスケジュールは？</p> <p>3・保育園給食にも、より放射能汚染の不安のない食材を</p> <p>(1) 保育園給食の食材選定の基準は</p> <p>(2) 保育園でも保護者の不安に応じて、牛乳メーカーの変更を検討しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

21

平成25年 5月29日
(西暦2013年)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名) 林倫子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 小学校給食調理業務の委託について</p> <p>保護者・市民の不信を信頼に変えるためにしなければいけないことについて市の見解を問う</p> <ol style="list-style-type: none">1) 中学校の委託時には「小学校の給食調理は委託しない」と明言していたのに市長及び市の方針が変わったのはなぜか2) 中学校の給食調理の現状について3) 5校委託4校直営の意図は？過員になる調理員を任用替えてなく、活用することを考えないか4) これからの小金井の学校給食の充実のためにできることを、市民とともに考えないか	
<p>2. 就学援助について</p> <ol style="list-style-type: none">1) 小金井市の受給者の現状と周知方法について2) 本当に必要な人が受けやすくなるように、周知の方法を見直さないか	

